

2026アジア・アジアパラ競技大会

NAGOYAビジョン

NAGOYA
ビジョンに
ついてはこちら



～大会の成功とその先を見据えて～

NAGOYAビジョンとは、アジア・アジアパラ競技大会のにぎわいや盛り上がりを契機に、
名古屋市が目指すまちの姿を明らかにするもの

今月のテーマ

文化芸術が生きるまち「芸どころ名古屋」を体感

名古屋の伝統芸能や新しい文化・芸術の魅力を国内外に発信し、大会と一緒に盛り上げる

「芸どころ名古屋」を知る

江戸時代、尾張徳川家は文化・芸能に高い関心を持ち、発展を促しました。特に第7代藩主徳川宗春の時代には、芝居小屋の新設や規制緩和などで、飛躍的に盛んになり、「芸どころ名古屋」の土台が築かれました



徳川宗春時代の芝居小屋などのにぎわう城下町
享元絵巻(複製) 名古屋市博物館提供



能「竹生島」
©工房 円



音楽パフォーマンス
やっとかめ文化祭DOORS



大道芸
Nagoya POP UP ARTIST

芸事を楽しむ風土は現代にも受け継がれ、伝統芸能だけでなく新しいカルチャーを生み出し、名古屋の魅力となっています

「芸どころ名古屋」を見る・体験する

NAGOYA NOH THEATER

代々尾張藩主に大切にされていた能楽(能・狂言)に出会う

能楽まちなかWatch ～体験型能楽イベント～ **無料 申込不要**

日程 9/13(土) 場所 オアシス21銀河の広場(東区)

※荒天時は名古屋能楽堂(中区)

★体験コーナー

能面・装束の試着、
鼓・太鼓の演奏など

時間 午後2:00～5:00



★能楽ステージ

初心者でも楽しめる演目

時間 午後4:30～8:00



©工房 円

能楽いつでもWatch ～動画でバックヤードツアー～ 9/13(土)～公開

舞台裏や解説をスマートフォンなどで楽しむ

場所 名古屋能楽堂

開館時間 午前9:00～午後5:00

料金 入館無料



NAGOYA
NOH THEATER
についてはこちら



「芸どころ名古屋」を楽しむ

やっとかめ文化祭DOORS

まちを舞台に、名古屋の文化や物語と出会える祭典！
旅するなごや学などたくさんのプログラムを開催

期間 10/25(土)～11/16(日) 場所 市内各所

まちなか芸披露 **無料 申込不要**

名古屋のまちなかで辻狂言・ストリート歌舞伎・箏曲など気軽に伝統芸能に触れられる

時間 午後1:00～3:00

10/25(土) 場所 イオンモール大高(緑区)

11/3(月・祝) 場所 ナディアパーク(中区)

11/16(日) 場所 大同特殊鋼Phoenix
スクエア(中区)

やっとかめ文化祭DOORSの情報



問 合

観光文化交流局文化芸術推進課 ☎052-972-3172 FAX052-972-4128

<NAGOYAビジョンについて>総務局アジア・アジアパラ競技大会推進課 ☎052-972-2231 FAX052-972-4205

【広告】財源確保のため広告を掲載しています。なお、広告内容などは名古屋市が推奨するものではありません。また、上記記事とは関係ありません。